



11月9日は「119番の日」です

昭和62年自治省（現総務省）消防庁が制定しました。今では当たり前のよう知られている119番通報ですが、現在の番号が使用されるようになったのは昭和2年（1927年）のこと。それまでは112番が緊急電話番号として指定されていましたが誤った接続が多かったため、当時地域局番として使用されていなかった119番が新たな緊急電話番号として誕生しました。

今回はいざという時に役立つ119番通報の仕方について学びましょう！

○火災通報時

火事ですか、救急ですか？
場所はどこですか？
何が燃えていますか？
あなたの名前と今かけている電話番号を教えてください



火事です！
〇〇町〇〇条〇〇丁目〇〇番地です！
〇〇が燃えています！
私の名前は〇〇〇〇です！
35-〇〇〇〇です！



○救急通報時

火事ですか、救急ですか？
場所はどこですか？
どうしましたか？
お名前と年齢を教えてください
あなたの名前と今かけている電話番号を教えてください



救急です！
〇〇町〇〇条〇〇丁目〇〇番地です！
父親が、胸が痛くて倒れました！
〇×△□です。〇〇歳です
私の名前は〇〇〇〇です！
35-〇〇〇〇です！



わかりました！ 出動します！！

※上記に示したものは一般的な聞き取り内容です。状況によって異なる問いかけとなる場合があります。

答えられる範囲で情報を伝え、正確な通報ができるよう落ち着くことが重要です。

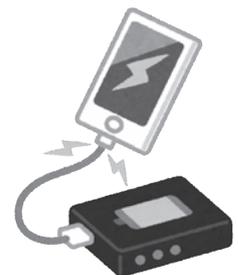
モバイルバッテリーからの出火に注意！

近年、スマートフォンやタブレットが普及し、外出先でも充電できるよう外付けの充電器「モバイルバッテリー」を使用する人が増えているなか、モバイルバッテリーからの出火も報告されています。

出火に至るまでにはバッテリー本体が高熱や膨張したり、使用中に異音、異臭がするなどの症状がありますので十分注意して使用しましょう。

主な出火原因

- ①発熱による出火…高温の環境や直射日光のあたる場所での充電
- ②衝撃による出火…バッテリー内のリチウムイオン電池に衝撃が加わったとき



大切な家族や財産を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。

沼田町
防火標語

『後にしよう その油断が 火事になる』

